

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【公開番号】特開2003-13951(P2003-13951A)

【公開日】平成15年1月15日(2003.1.15)

【出願番号】特願2001-192507(P2001-192507)

【国際特許分類第7版】

F 16 C 29/04

F 16 C 41/04

【F I】

F 16 C 29/04

F 16 C 41/04

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月6日(2004.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

直動案内軸受装置の案内レールに滑動自在に嵌合されるスライダを仮に組み付ける仮軸において、分子構造の少なくとも一部に脂肪族ポリエステル成分を有する樹脂で構成したことを特徴とする直動案内軸受装置用スライダの仮軸。

【請求項2】

前記樹脂は、分子構造中に、前記脂肪族ポリエステル成分とともに芳香族ポリエステル成分、ポリカーボネート成分、又は脂肪族ポリエーテル成分を有することを特徴とする請求項1に記載の直動案内軸受装置用スライダの仮軸。

【請求項3】

前記脂肪族ポリエステル成分は、ポリブチレンサクシネート、ポリエチレンサクシネート、ポリカプロラクトン、ポリ乳酸、ポリ-3-ヒドロキシ酪酸、ポリヒドロキシ吉草酸、及びポリブチレンサクシネート・アジペートのうちの少なくとも1種であることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の直動案内軸受装置用スライダの仮軸。